

有限会社 位田モータース

エコ事業所取組みレポート



IDA MOTORS
www.idamotors.co.jp

はじめに

地球温暖化をはじめとする環境の危機は、大量生産・大量消費・大量廃棄を繰り返す経済社会の仕組みや、それを豊かな事と感じ取ってきた私たち自身の価値観やライフスタイルが一番の原因と言えます。

今後我々が地球と共存してゆくためには、これまでの価値観で資源やエネルギー消費を続け大量に廃棄物を排出し続ける社会から、本当に必要とされる最低限のエネルギーの消費に抑え、資源や物資を永く大切に使い、どうしても使用できなくなった物資を資源として再利用(循環)し、またエネルギー自体も環境負荷の少ないものを選び、緑を育むという社会へ改善してゆかなければなりません。

こういった内容について考えるうちに我々の得意分野での知識や技能に、新たに習得する技術や知恵を加えて活用することで、お客様の環境活動を支援してゆく事も出来るようになるようになりました。

地球からも経済社会からも必要とされる企業となるため、取組みの実践に取り組んでまいります。

事業活動の概要

1) 事業所名及び代表者名

有限会社 位田モータース
代表取締役 位田 肇

2) 事業所の所在地及び概要

住所	愛知県名古屋市西区城西二丁目17番12号
TEL	052-523-2511
FAX	052-524-5734
e-mail	info@idamotors.co.jp
オンラインショップ	http://www.idamotors.co.jp/
IDAMOTORSIの日記	http://idamotors.exblog.jp/
従業員数	10人
工場床面積	347.10㎡

3) 環境活動

環境省策定エコアクション21審査中(4月10日現在、中間審査済み)

4) 事業の内容

自動車の修理
新車及び中古車の販売
自動車部品、用品等の販売及び修理
自賠責、自動車保険等の損害保険の取り扱い



【企業理念】

- ・自動車整備通じ、より安心できる社会を育てゆきます。
- ・お客様や取引先様と持ちつ持たれつのかかわりを築き、整備事業を永く続けてゆきます。
(そのためには世の中から、なくてはならない企業だと思われなくてはなりません)
- ・次世代の自動車整備について考えてゆきます。

【環境理念】

我が社の企業理念から将来像を考えると、地球温暖化をはじめとした環境問題は既に我が社の経営課題です。
この問題は我が社の経営課題であると考え既存のモデル化された自動車整備事業やそれを取りまく社会環境を改善し、より環境負荷の少ない事業所・事業形態となる事をお客様や取引先企業様と共に目指します。

【環境方針】

1) 環境関連の法令の遵守

我が社の事業活動において関わる環境に関連する法令を遵守し、健全な事業活動をいたします。

2) 環境負荷低減を目的とした自動車修理・整備サービスの提供

環境活動計画に沿った環境負荷低減を目的とする自動車整備及び修理を実施し、お客様の環境活動のお手伝いをいたします。

3) 事務機器や整備機器など3R商品の有効利用による省資源化の推進。

省資源活動の一つとしてリサイクル品やリユース品などの積極的利用を推進します。

4) 事業所から排出される廃棄物の削減と適正分別処理

使用資源の低減と廃棄物排出後の再資源化を視野に入れた適正分別を励行します。

5) 事業所全体の省エネルギー、省資源活動の推進

電気・水道・ガソリンをはじめとした化石燃料など貴重なエネルギー資源の節減に努めます。

6) 環境方針・環境活動計画の作成と、環境活動レポートの定期的な作成・開示

この方針の浸透が最重要であると考え、事業所内の全スタッフ一丸となった環境活動を実施します。



主要な環境活動計画の内容

1) 二酸化炭素排出量削減のための取組み

- ・ 事業所内の不要な機器及び照明の電源OFFの励行。
- ・ 省電力機器やパソコンのスタンバイモード活用による待機電力低減の励行
- ・ 夏は28 ±1 、冬は20度±1 の範囲の適切な室内空調の設定管理の励行。
- ・ 作業動力用圧縮空気配管の空気漏れの定期的なチェックと適切な処置の励行。
- ・ 駐停車時などアイドリングストップの実践と暖機運転の抑制の励行。
- ・ エンジン燃焼室洗浄サービスによる自動車運行時の排出ガス低減の提案及びその推進。
- ・ 使用済バッテリーの再生及び再生バッテリーと再生を目的とした新品バッテリーの販売による環境負荷低減の推進。
- ・ リサイクル部品やリビルド部品を使用した整備による環境負荷低減の推進。
- ・ 汎用型燃費マネージャーの販売と、それをを用いたエコドライブ指導による燃料消費量及びCO2削減の提案及びその推進。

2) 廃棄物の排出量削減の取組み

- ・ 使用済クーラントの再生利用による廃液(指定産業廃棄物)ゼロ化推進。
- ・ 使用済バッテリーの再生販売による廃バッテリー削減化推進。
- ・ クーラーサイクル修理時等のフロンガス回収再生装置利用による指定産業廃棄物削減の推進。
- ・ コピー、ファックスのリサイクルトナー利用の推進。
- ・ 不要なプリント済み用紙の裏面を再度利用する。(再利用紙専用共有プリンタの設置)
- ・ 冬季工場暖房機器として廃油ストーブを利用する事による自社廃油リサイクルと燃料油購入量の削減。
- ・ 廃タイヤ等の引取り事業者の選択。(再資源化を目的とした事業者を選択)

3) 水使用量削減の取組み

- ・ 納車前洗車の一部廃止や洗車用手元操作バルブ利用による排水量の削減。
- ・ 各蛇口付近へ節水を呼びかけるステッカーの貼付け。

4) 3R商品などグリーン購入推進に関する取組み

- ・ 設備・備品・用品を購入時、リユース商品、リサイクル商品、エコマーク商品などのグリーン購入を推進。
- ・ 再生バッテリー販売と、再生を目的として作られた新品バッテリーの販売
- ・ リサイクル部品やリビルド部品を使用した整備による環境負荷低減の提案とその推進

5) その他の取組み

- ・ お客様へのタイヤ、バッテリー等の消耗品のご提案時に環境性能の優れた物、グリーン購入法対応商品を特に勧める



環境活動計画に基づいた独自のサービス例と取組みの紹介

弊社では、環境理念を元に、お客様やお取引先様それぞれにメリットを感じていただきながら共に環境に貢献の出来るサービスをご提案させていただいております。下記にその例をご御紹介させていただきます。

1) エンジン燃焼系統洗浄によるエンジンレストレーション

- ・エンジンの燃焼状態を新品の状態に近づける事で、燃料の完全燃焼を促し排出ガスをよりクリーンにします。
- ・通常のエンジンオーバーホールと比較し、圧倒的低価格(1~3万円程度)で施工が可能です。

2) パルスチャージャーによるバッテリーレストレーション(再生・更新)

- ・バッテリーの交換サイクルが長くなる事で、環境負荷と車両保守コスト削減が両立できます。

3) ラジエーターリフレッシャーによる冷却系統超音波洗浄とクーラント液再生

- ・クーラント液再生と同時に、冷却水路を超音波洗浄し金属イオンやスケール(歯石状の結晶)を取り除きます。
- ・新品交換をしない事で、環境負荷削減と車両保守コストが両立できます。

4) 中古部品・再生部品を利用した環境負荷の少ない修理

- ・リサイクルパーツ、リビルドパーツの利用で修理コストを削減できます。
- ・リサイクルパーツ、リビルドパーツを上手く利用する事で修理時間を短縮でき車両保守コスト削減にます。
- ・リサイクルパーツ、リビルドパーツは環境負荷の少ないグリーン購入法適合商品です。
- ・ご希望のお客様には、CO2削減換算量を数値化しレポートとしてお届けいたします。

5) フロンガス回収再生機を使ったクーラーメンテナンス

- ・新品フロンガスを使用しないことで車両保守コストを削減できます。
- ・指定産業廃棄物(フロンガス)をクリーニングし再利用する事で、環境負荷を削減します。

6) ガラスリペアツールを用いたフロントガラスのひび割れ修理

- ・飛び石などによるフロントガラスのひび割れを完全に破損する前に修理する事で、環境負荷と車両保守コストの削減が出来ます。
- ・自社内で社員が施工いたしますので、お客様をお待たせる時間が少なく済みます。

7) 汎用型燃費マネージャーの販売とエコドライブ指導

- ・燃料消費量抑制(CO2排出量軽減と燃料コスト軽減)にもご協力できる準備があります。
- ・実際に使用される車に燃費マネージャーを装着し、どういった運転が燃料消費量を抑えられるかを実際に確認していただけます。

8) 電子故障診断機による適切な故障箇所特定

- ・効率の良い燃焼状態を維持するには各センサー類が正常でなければなりません。これらを確認するには電子故障診断機が不可欠です。
- ・国産車をはじめ、メルセデスベンツ、BMW、AUDI、VWなどの輸入車の電子制御機器のチェックが可能です。

9) 廃油及び廃タイヤ引取り業者の選択

- ・無煙型廃油ストーブの利用により暖房用灯油の購入量を削減しました。
- ・冬季以外の廃油は、契約した収集業者を通じて製紙工場の燃料として再利用されています。
- ・廃油処理と同様に、廃タイヤは契約した業者を通じ、せん断後に製紙工場の燃料として再利用されています。



フロンガス回収再生機



電子故障診断機



バッテリー再生機



クーラントリフレッシャー(超音波洗浄機能付)



エンジン燃焼系系クリーニングシステム

このレポートにある写真は全て弊社ブログ(名古屋の自動車修理工場 IDAMOTORSの日記: <http://idamotors.exblog.jp/>)より転載したものです。